

目次

概要

[ダイヤルプランとは何およびそれを設定する方法をか。](#)

関連情報

概要

この記事は、Cisco Small Business 製品のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援する一連のドキュメントの 1 つです。

Q. [ダイヤルプランとは何および設定しますそれを仕組み](#)

A.

SPA は各行が個別のダイヤルプランで設定されるようにします。ダイヤルプランはユーザがダイヤルするディジットシーケンスを解読する方法をおよび送信ダイヤルストリングにそれらのシーケンスを変換する方法を規定します。

ダイヤルプランのための SPA 構文は MGCP および MEGACO によって規定される対応した構文にほぼ等しいです。エンドポイントで役立ついくつかの拡張は追加されます。

ダイヤルプラン機能性は次の構成可能パラメータによって調整されます:

Interdigit_Long_Timer

Interdigit_Short_Timer

Dial_Plan ([1] および [2])

他のタイマーはパラメータによって設定可能ですが、ダイヤルプラン自体に直接関係しません。彼らはこの資料で他の所で説明されています。

ディジット間の長いタイマーを知ることを得ること

Interdigit_Long タイマーは候補ディジットシーケンスが未だ完了しないときダイヤルされた数字の間で認められる時間デフォルトの最高値の (秒で) 規定します (候補ディジットシーケンスの説明については Dial_Plan パラメータの説明を参照して下さい) 。

ParName:	Interdigit_Long_Timer
Default:	10

ディジット間の短いタイマーを知ることを得ること

Interdigit_Short_Timer は少なくとも 1 候補ディジットシーケンスがダイヤルされるとして完了するときダイヤルされた数字の間で認められる時間デフォルトの最高値の (秒で) 規定します (候補ディジットシーケンスの説明については Dial_Plan パラメータの説明を参照して下さい) 。

ParName:	Interdigit_Short_Timer
Default:	3

ダイヤル Plan[1] を知り、Plan[2] にダイヤルすることを得ること

Dial_Plan パラメータは Line 1 のおよび 2. それぞれのための実際のダイヤル プラン スクリプトが含まれています。

ParName:	Dial_Plan[1] and Dial_Plan[2]
Default:	(*xx [3469]11 0 00 <:1408>[2-9]xxxxxx 1[2-9]xx[2-9]xxxxxx 011x.)

ダイヤル プラン デジット シーケンスを知ることを得ること

計画は分かれる一連のデジット シーケンスが含まれています | 文字。か。シーケンスの収集は括弧内に囲まれています、(「および」)。

ユーザが一連の数字とき、ダイヤル プランの各シーケンスは可能性のある一致としてテストされます。か。一致は一組の候補デジットが配列する形式を配列します。より多くのデジットがユーザによって入力されると同時に、候補のセットは 1 だけまで減少しますか、または有効です。

一組の終端 イベントのどれでも SPA をに受け入れるかユーザ ダイヤルされたシーケンスを、またはコールを開始するために送信しましたりそれをさもないと無効として拒否します引き起こします。終端 イベントは次のとおりです:

候補シーケンスは残りません
数は拒否されます。

1 候補シーケンスだけ残り、完全に一致しました

数はダイヤル プランによって示されるあらゆる変換の後で数が拒否されればシーケンスがダイヤル プランによって (禁止は説明されていた以降です) 禁止されなければ受け入れられ、送信されます。

o A タイムアウトは発生します: デジット シーケンスはダイヤルされるか、またはダイヤル プランによってトランスフォームされるように完全なら不完全なら受け入れられ、送信されます。

o 明示的な「送信」(ユーザは「#」キーを押します): デジット シーケンスはダイヤルされるか、またはダイヤル プランによってトランスフォームされるように完全なら不完全なら受け入れられ、送信されます。

タイムアウト 期間は一致する状態によって決まります。か。候補シーケンスが未だ完了しなかった (ダイヤルされる) 場合、Interdigit_Long_Timeout は適用します。候補シーケンスがであるが完了した、そこに一人以上の不完全な候補を存在 します、Interdigit_Short_Timeout は適用します。

空白は無視され、読みやすさに使用するかもしれません。

デジット シーケンス構文を知ることを得ること

ダイヤル プラン内の各デジット シーケンスはユーザが押すキーにそれぞれ一致する一連の要素

で構成されています。要素は次のいずれかである場合もあります:

ユーザーは '0' を、'1'、'2'... '9'、'*'、'#' キー入力します。

文字 X は 1 つの含まれる数字 ('0' と一致します。'9')

角カッコ (割り当て範囲) 内のキーのサブセット: 「[」設定されて「]」(例えば [389] は '3' が '8' または '9' は意味します)

○ 数字範囲は角カッコの内で許可されます: デイジット「-」デイジット (例えば [2-9] は '2' が '3' または...または '9' 意味します)

○ 範囲は他のキーによって結合することができます: 例えば [235-8*] は '2' が '3' または '5' または '6' または '7' または '8' または '*' 意味します。

要素繰り返しを知ることを得ること

どの要素でも期間の追加によるゼロのことができますまたはより多くの繰り返す回 (「」。要素への文字)。それ故に、"01." は "0"、"01"、"011"、"0111" と、...先祖など一致します

サブシーケンス代替を知ることを得ること

キーのサブシーケンスは (可能性のある空) かぎカッコ 表示法を使用して別のサブシーケンスと自動的に取り替えることができます: 「<」ダイヤル サブシーケンス 「:」送信サブシーケンス 「>」。このように、たとえば、"<8:1650>xxxxxxx" は "85551212" および送信する "16505551212" を一致する。

Intersequence トーンを知ることを得ること

外部行ダイヤルトーンはシーケンスの中で「追加によって」デイジット間の文字生成することができます。従って "1" が押されるまで、シーケンス "9 はユーザの後で、1xxxxxxxxx" 「外部行」ダイヤルトーンを押します "9" を鳴ります。

数をを除く知ることを得ること

シーケンスは「置くことによって (拒否されて) 禁止することができます!」シーケンスの終わりに文字。従って、"1900xxxxxxxx!" は自動的にダイヤルからの 900 のエリアコード数をすべて拒否します。

桁間タイマー マスター 上書きするを知ることを得ること

長く、短い桁間タイマーはダイヤル プランで次の構文と全体の計画に先行することによって (特定の行に影響を与える) 変更することができます:

長い桁間タイマー: 「L」 「:」遅延値 「」、

短い桁間タイマー: 「S」 「:」遅延値 「」、

従って、"L=8 はこのダイヤル プランと関連付けられた行のための 8 秒に、(...) 「デイジット間の長いタイムアウトを設定します。そして、"L:8,S:4 は、(...) 」長く、短いタイムアウト値を無効にします。

ローカル タイマー オーバーライドを知ることを得ること

長く、短いタイムアウト値はシーケンスの特定のポイントで開始する特定のシーケンスのために変更することができます。長いタイマー 上書きするのための構文は次のとおりです: 「L」遅延値"。終端 空白文字に注意して下さい。か。規定された遅延値は秒に測定されます。同様に、短いタイマー 上書きするを変更するため、使用: 「S」遅延値 <space>。

一時停止を知ることを得ること

シーケンスはシーケンスのためにダイヤル番号に続ける前に一致する 期間の明示的 な一時停止を、必要とするかもしれません。これのための構文はタイマー 上書きする構文に類似したです: 「P」遅延値 <space>。遅延値は秒に測定されます。

この構文はホットラインおよび暖か行サービスの実装を可能にします。これを実現させるために、計画の 1 シーケンスはホットラインのための 0 遅延を用いる一時停止、および暖かい行のためのゼロ以外の遅延から開始する必要があります。

暗示シーケンスを知ることを得ること

SPA は暗黙のうちに Line 1 および 2.ライン両方のためのダイヤル プランの端に地方のパラメータ設定で入る縦コード シーケンスを追加します。同様に Enable_IP_Dialing が有効に なれば、そして IP ダイヤルはまた関連する行で受け入れられます。

例:

このダイヤル プランはエリアコードおよび数の制限無しでアメリカ式 1 つだけを + エリアコード + ローカル 番号、受け入れます:

```
( 1 xxx xxxxxxxx )
```

これはまた 7 桁にアメリカ式ダイヤルを与え、送信された数で自動的に 1 つ + 212 を (ローカル エリアコード) 挿入します:

```
( 1 xxx xxxxxxxx | <:1212> xxxxxxxx )
```

オフィス環境に関しては、次の計画はユーザが長距離の市内電話のためのプレフィクスとして 8 およびプレフィクスとして 9 をダイヤルするように要求します。いずれにしても、「外部行」トーンは最初の 8 か 9 の後で再生され、コールを開始するときどちらのプレフィクスも送信されません。

```
( <9,:> 1 xxx xxxxxxxx | <8,:1212> xxxxxxxx )
```

必須 5 桁最小を過ぎたディジットの任意の番号との国際電話のコール (011 コール) を、送信するただ次の割り当てはまた国際電話のコール オペレータに問い合わせることを割り当て (00)。さらに、それは 4 秒にデフォルト不足分桁間タイムアウトを延ばします。

```
S:4, ( 00 | 011 xxxxxx x. )
```

次の割り当てアメリカ式 1 だけは + エリアコード + ローカル 番号、しかし 0 か 1.から開始する エリアコードおよびローカル 番号を拒否します。それはまた 411、911、およびオペレータ呼び出しを割り当てます (0)。

```
( 0 | [49]11 | 1 [2-9]xx [2-9]xxxxxxx )
```

これはアメリカ式長距離、ブロック 9xx エリアコードを可能にします:

```
( 1 [2-8]xx [2-9]xxxxxxx )
```

これは任意 長距離ダイヤリングを可能にしますが、明示的に 947 エリアコードをブロックします:

```
( 1 947 xxxxxxxx ! | 1 xxx xxxxxxxx )
```

これは自動的に 1 212 5551234 を呼出すホットライン電話を設定します、:

```
( S0 <:12125551234> )
```

これはローカル オフィス オペレータに四桁拡張がユーザによってダイヤルされなければ暖かい行を提供します (1000) 5 秒後に、:

```
( P5 <:1000> | xxxxx )
```

ダイヤル プラン内訳

数が添字であることを) 概要ダイヤル プラン外観のような (仮定して下さい:

```
( <a1:b1>c1<:@gwX1>|<a2:b2>c2<:@gwX2>|... )
```

<a: b> は基本的にダイヤル プランの始めにダイヤルされる原料のための代替構文です。これは計画のオプション部分です。

次に例の一部を示します。

<8:1415> は "1415" とダイヤルされた "8" を取り替えます (例えばユーザが 84286511 をダイヤルすれば、14154286511) 送信します。

<:1415> 挿入ダイヤルされる数に "1415"

9 つがダイヤルされるとき <9,:> は、第 2 ダイヤルトーンを示します。"9" は送信されません。

頭文字 9 がダイヤルされれば <9:> は、それを送信しません。

c はどんなディジットがダイヤルすることができるか制限する文字列です。これは計画の必須一部です。

これらの文字は次のとおりである場合もあります:

*スター (アスタリスク) キーを意味します

#ポンド (ハッシュ) キーを意味します

X つは 1桁を意味します (0 9)

[X-Y]y.を通してディジットを X 意味します。

[X-Y]ディジットを X および y 意味します (ディジットのいくつもをここに置くことができます)

.. リピートを以前にリストされたディジット型ゼロの意味しますまたはより多くの回。たとえば x. は「ゼロの意味しますまたはより多くのディジット」、を XX。意味します「1つ以上のディジット」。を

S0 は通常「ダイヤルをすぐに言うダイヤル プラン スtringの端で一致されたとき」。使用されます 911 のような事柄のために使用される。

!! ダイヤル プランの端で使用され、「すぐに数が」。ダイヤルしたリジェクトことをそれは意味します 900 番をブロックするのに使用しました。

少数の例:

[2-9]xxxxxx は米国の典型的な 7 桁のダイヤリングと一致します;

011xx. 一致北米式国際ダイヤル (1つ以上のディジットに先行している 011);

[49]11S0 は 411 か 911 と一致し、すぐにダイヤルします (ディジット タイムアウトを待っていません)。

<: @gwX> は SPA3102 に特定、SPA400、SPA3000、SPA9000 で、「このゲートウェイに」。ダイヤルしなさいことを意味します これは計画のオプション部分です。

これは SPA3000 に特定で、オプションです。基本的にはそれはリストされているダイヤル プランを一致する意味します「ダイヤルしますこのゲートウェイに」。何も Line 1 の SPA3000 ダイヤル プランのこの一部で規定されない場合、ラインで 1.定義される VoIP プロバイダによってダイヤルして下さい。ゲートウェイは Line 1 タブのゲートウェイ アカウント セクションで定義されます。gw0 は特別で、「PSTN ポートに」。ダイヤルしなさいことを意味します

gwX はまた表すパラメータのリストとリストされているものがゲートウェイ アカウント セクションに取替えることができます。SPA ユーザーズ ガイドを詳細については参照して下さい。

例 :

これらの項目の最も使用 SPA3000 コンフィギュレーション ウィザードからの例に関しては、:
([2-79]11<:@gw0>|xx.|*xx.|**xx.|<#1,;:>xx.<:@gw1>|<#9,;:>xx.<:@gw0>|<#9,;:>*xx<:@gw0>)

これは次の通り破壊します:

211、311、411、511、611、711、および 911 は PSTN 行 (gw0) ルーティングされます。

ルーティングされる Line 1 VoIP プロバイダーの構成ディジットの任意の番号、;

ダイヤル* 1つ以上の (ルーティングされた Line 1 VoIP プロバイダ) 数字;

ダイヤル** 1つ以上の (ルーティングされた Line 1 VoIP プロバイダ) 数字;

#1 にダイヤルしそして数字 1つ以上の (ルーティングされたゲートウェイ 1 プロバイダ (gw1))、

#9 にダイヤルしそして 1つ以上の (ルーティングされた PSTN 行) 数字;

#9* にそして 2 ディジット (スター コードのためのルーティングされた PSTN 行、すなわち) ダイヤルして下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

